

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ミクロ経済学（Microeconomics）		
ナンバリングコード	E20402	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 経済学
単位数	4	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択必修:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E005901	クラス名	-
担当教員名	今西 衛		
履修上の注意、 履修条件	経済科目選択必修です。 ミクロ経済学を理解することには、講義の前に予習と復習が必要です。また、講義時に出される課題を自分の力解くことで、より一層の理解が深まります。積極的な講義への参加を求めます。		
教科書	初めて学ぶミクロ経済学 柴田舞 新世社		
参考文献及び指定図書	参考文献は備考欄を参照して下さい。		
関連科目	マクロ経済学、国際経済学、公共経済学、財政学、経済学入門、統計学		

○基本情報		
授業の目的	講義の目的は、経済学の基礎的知識を習得し、それらを総合・活用し課題解決を図るリテラシーが身につけることです。そのために、ミクロ経済学の基礎的な概念を体系的に理解します。ミクロ経済学は、経営経済学部の学びの根幹の一つです。選択必修だからと仕方なくと受講するという消極的な姿勢ではなく、積極的に講義に参加してください。また、公務員（行政職・大卒程度）では、必要な科目ですので、公務員志望の学生も積極的に受講してください。	
授業の概要	ミクロ経済学の課題は、希少な資源を人々の限らない欲望を満たすためにどのように配分するのか、という人間社会の基本問題を分析することです。このような資源配分の問題を分析するには、個人や企業など個々の意思決定主体の行動を理解することが重要です。この講義では、消費者や企業の経済行動を分析します。講義では、分かりやすく説明するために、皆さんの身近な話題から入ります。皆さんの買物行動、好み、などから、需要関数の導出まで行います。消費者行動アプローチを理解すると、生産者行動の理論は、ほぼ同じ内容なので、理解が進むと思います。あらかじめ、講義ノートは配布しておくので、予習をしておくこと。毎回復習もすること。レポートは採点ご返却します。復習に役立ててください。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	市場システムに対する関心を高め基本的な市場メカニズムを理解しようとする積極的な学習態度の向上を目指している。	5点	10点	5点
【知識・理解】	市場システムの理解を深める。	25点	10点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	基礎的な数学の処理と論理的な文書表現ができること。	5点	10点	5点
【思考・判断・創造】	論理的な思考と判断力ができること。	5点	10点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
2回おきに講義で課題が課されます。したがって、毎回出席していないと、課題も提出できませんので注意してください。 Sレベル: ミクロ経済学を修得でき、公務員試験にも対応できる能力を持っている。 Aレベル: ミクロ経済学を理解しており、様々な応用科目への展開ができる。 Bレベル: レポートを毎回提出しており、講義への積極的な参加も認められる。 Cレベル: レポートの問題を単に解答しただけで、なぜそのような解答をしたのか理由付けができない 講義形式ではあるが、都度、習得に必要な質問したか、講義時間外に習得のための努力をしているかなど合計20点満点で評価する。 課題は採点後、返却すると同時に、集計ベースで講義の中で解説します。課題の内容を再確認してして、学習成果を上げて下さい

○その他
授業計画 講義内容については、レポートの採点結果、習熟度に応じて内容を変更する場合があります。
参考文献 西村和雄、(2011)、『ミクロ経済学 第3版(現代経済学入門』、岩波書店、ISBN-13: 978-4000266550 武隈慎一、(2016)、『ミクロ経済学 新経済学ライブラリー4』、新世社、ISBN-13: 978-4883842391 井堀 利宏、(2018)、『大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる(角川文庫)』、KADOKAWA、ISBN-13: 978-4046040572 公務員勉強の入門書として以下を挙げます。 茂木 喜久雄、(2011)、『試験対応 らくらくミクロ経済学入門 改訂版(らくらく経済学入門シリーズ)』、週刊住宅新聞社、ISBN-13: 978-4784813728 これからの経済学のために是非とも読んでもらいたい図書として以下をあげます。 参考書 友寄英隆、AIと資本主義―マルクス経済学では こう考える、ISBN-13:978-4780719277 リチャード・クー、「追われる国」の経済学: ポスト・グローバリズムの処方箋、東洋経済新報社、ISBN-13:978-4492444511 新井和宏、持続可能な資本主義―100年後も生き残る会社の「八方よし」の経営哲学、ディスカヴァー・トゥエンティワン、ISBN-13:978-4799324226 リンダ・ユー、アダム・スミスはブレグジットを支持するか?: 12人の偉大な経済学者と考える現代の課題、早川書房、ISBN-13:978-4152098566 佐々木実、資本主義と闘った男 宇沢弘文と経済学の世界、講談社、ISBN-13: 978-4065133101 ビクター・マイヤー＝ショーンベルガー、データ資本主義(ビッグデータがもたらす新しい経済)、エヌティティ出版、ISBN-13:978-4757103825 岩井克人、資本主義と倫理: 分断社会をこえて、東洋経済新報社、ISBN-13:978-4492961582

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ミクロ経済学（Microeconomics） 今西 衛	授業コード	E005901
学修内容				
1. ミクロ経済学とは(1) ミクロ経済学は、簡単に言えば、欲望は無限、一方、資源は有限であるため、何かを選択し、何かを諦めなければならない問題を考える学問です。この講義も選択必修です。この講義をとるために、別の科目をの受講を諦めたはずで す。身近な話題から、ミクロ経済学に入ります。【内容 第1章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	なぜ、ミクロ経済学を選択したのか、選択の問題に絡めて考えてください。			約2時間
2. ミクロ経済学とは(2) ミクロ経済学の体系と、機会費用を大卒と高卒の生涯所得を例に解説します。単に、学ぶだけでなく、就業意識も身につけて もらえると幸いです。【内容 第2章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	なぜ、皆さんは大学進学を選んだのか、生涯所得はいくらになるのか、考えてみましょう。			約2時間
3. 消費者行動（1）消費者の選好 ミクロ経済学での消費者の選好について学びます。学食のメニューを例として、どれが好きか、表明してもらいます。その後、 選好関係について学び、みなさんの選好関係がどのような者か検証します。【内容 第3章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	皆さんの選好関係はミクロ経済学にあてはめるとどのような状態か考えてみてください。、			約2時間
4. 消費者行動（2）消費者の選好・演習 ミクロ経済学での消費者の選好について学びます。実際にアクティブラーニング形式で、表明してもらった結果から合理的な 消費者かどうかチェックしてもらいます。通常は合理的な消費者にはならないのですが、みなさんはどうなりましたか？【内容 第3章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	皆さんは合理的な消費者ですか？検証してみてください。			約2時間
5. 消費者行動(3) 無差別曲線と限界代替率 選好関係を図示した、無差別曲線と、限界代替率について説明します。3Dプリンタで作った、効用曲線を持参しますので、3 次元に自信がない方も興味を持つと思います。【内容 第3章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	3Dプリンタで作った効用曲線をいろいろな角度から眺めたらどうなるか考えてみましょう。			約2時間
6. 消費者行動(4) 最適消費計画(1) 消費者行動の効用最大化と最適消費計画について学びます。【内容 第4章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	講義で習った最適消費計画の計算を復習しておいてください。			約2時間
7. 消費者行動(5) 最適消費計画(2) 前回の講義内容を踏まえ、計算問題をいくつか解いてもらいます。ここでは、特に偏微分について解説します。答え合わせの 際は、積極的な発言をして、理解を深めてください。【内容 第4章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	どこが間違ったか、確認してください。分からない場合は担当教員に質問してください。			約2時間
8. 消費者行動(6) 最適消費計画(3) 前回の講義内容を踏まえ、計算問題をいくつか解いてもらいます。ここでは、特にラグランジュ関数について解説します。答 え合わせの際は、積極的な発言をして、理解を深めてください。【内容 第4章】				
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習	どこが間違ったか、確認してください。分からない場合は担当教員に質問してください。			約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ミクロ経済学（Microeconomics） 今 西 衛	授業コード	E005901
学修内容					
9. 消費者行動(7) 最適消費計画(4)					
前回の講義内容を踏まえ、計算問題をいくつか解いてもらいます。ここでは、公務員試験を意識した演習問題を解いてもらいます。【内容 第4章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		どこが間違ったか、確認してください。分からない場合は担当教員に質問してください。			約2時間
10. 消費者行動(8) 最適消費計画(5)					
前回の演習の答え合わせをします。分からないときは積極的に質問してください。【内容 第4章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		どこが間違ったか、確認してください。分からない場合は担当教員に質問してください。			約2時間
11. 消費の理論(9) 需要の所得弾力性・価格弾力性					
価格の変化に伴う需要の変化について学びます。【内容 第5章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		身近にあるものを見て、それが、上級財・中級財・下級財のどれにあてはまるか考えてよう			約2時間
12. 消費の理論(10) 所得効果・代替効果					
価格の変化に伴う需要の変化について学びます。需要関数と、エンゲル関数の違いなど、注意してください。【内容 第5章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		ギッフェン財は存在するのか調べてみましょう。			約2時間
13. 消費者行動復習1					
演習問題を解きます。					
予習		これまでの内容を復習して演習に取り組むこと			約2時間
復習		どこが間違ったか、確認してください。分からない場合は担当教員に質問してください。			約2時間
14. 消費者行動復習2					
演習問題の解答解説を行います。分からないところがあれば、積極的に質問してください。					
予習		これまでの内容を復習して演習に取り組むこと			約2時間
復習		解説を聞いても分からない場合は、担当教員に質問してください。			約2時間
15. 生産者の行動(1) 生産者の行動					
生産者は利潤を最大化することを目的に活動します。経営学の考え方とは異なります。その違いについて説明します。【内容第6章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		実際に講義を聴いてみて、経営学、簿記とどこが違うのか、検証してみてください。			約2時間
16. 生産者の行動(2) 利潤最大化行動					
生産者の利潤最大化行動について学びます。ここでは原材料(入口)からみた利潤最大化行動を考えます。【内容 第7章】					
予習		1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。			約2時間
復習		原材料が高騰すると、生産者はどのような行動をするか考えてみましょう			約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ミクロ経済学（Microeconomics） 今西 衛	授業コード	E005901
学修内容					
17. 生産者の行動(3) 費用曲線(1)					
短期の費用曲線を紹介し、黒字になる生産量、生産をやめる生産量はどこかを解説します。【内容 第8章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	損益分岐点、操業停止点の条件を理解してください。				約2時間
18. 生産者の行動(4) 費用曲線(2)					
短期の費用曲線について、公務員試験対応の試験問題を解いてもらいます。【内容 第8章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	解説を聞いても分からない場合は、担当教員に質問してください。				約2時間
19. 生産者の行動(5) 費用最小化の条件					
生産者の利潤最大化行動について学びます。ここでは生産量(出口)からみた利潤最大化行動を考えます。実はこの場合は、費用最小化問題になります。【内容 第8章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	入口から見た利潤最大化の条件と出口から見た利潤最大化の条件がどのように違うのか把握してください				約2時間
20. 生産者の行動(6) 供給曲線の導出					
供給曲線について学びます。【内容 第8章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	供給曲線はなぜ右上がりなのか。考えてみ下さい。				約2時間
21. 市場均衡（1）部分均衡					
部分均衡の分析を学び、需要と供給が安定する条件を提示します。【内容 第9章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	均衡の安定性の条件を理解してください。				約2時間
22. 市場均衡（2）部分均衡・演習					
部分均衡の問題を解いてもらいます。【内容 第9章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	解説を聞いても分からない場合は、担当教員に質問してください。				約2時間
23. 市場均衡（3）余剰					
部分均衡分析である、消費者余剰、生産者余剰、社会余剰について学びます。さらに、課税した場合は、それぞれの余剰がどのように変化するのか学びます。【内容 第10章・第11章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	増税されると、みなさんは幸せになるとおもいますか？考えてみてください。				約2時間
24. 不完全競争					
これまで講義で紹介した、理論は完全競争市場を前提としています。現実にはそんな市場は存在しません。身近な例を示しながら、不完全競争について解説します。【内容 第12章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	身近な不完全競争市場の例を探してみましょう。				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ミクロ経済学（Microeconomics） 今西 衛	授業コード	E005901
学修内容					
25. 外部性(公害)					
経済活動を行っている、相手に迷惑をかけることがあります。このような場合、どのように対処すると良いのかを考えます。 【第13章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	もし、公害が発生したら、あなたはどのように対応しますか？考えてみてください。				約2時間
26. ゲーム理論・オークション					
近年、ゲーム理論や、オークション、バーゲニングの分野が、普通の生活にも当然のように存在しています。そんな身近な例から、これらの理論のさわりを紹介します。【第13章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	もし、オークションやバーゲニングに参加したとき、皆さんはどのように行動するか考えてみてください。				約2時間
27. 公共財					
道路や、橋など皆さんは通行料を払って通っていますか？これらのお金はどこから来ているのでしょうか？なぜ、税金を支払わなければならないのでしょうか？素朴な疑問から、社会に必要なインフラについて解説します。【第13章】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	行政サービスがなかったらどのように解決するか考えてみましょう				約2時間
28. 交換経済					
お互いによりよい状態になれば、協力して、よりよい状態を目指します。しかし、そのようなことがもはやできない状態をパレート最適といいます。交換経済を解説しながら、ミクロ経済学の価値観のひとつであるパレート最適を学びます。【配布資料のみ】					
予習	1週間前までに教科書の当該箇所とクラスルームで配布する参考資料事前に読んでおいてください。				約2時間
復習	パレート最適な条件は、私たちの幸せのバロメーターとして相應しいのか考えてみてください。				約2時間
29. 演習問題					
これまでの演習問題を解きます。					
予習	これまでの内容を復習しておいてください。				約2時間
復習	解説を聞いても分からない場合は、担当教員に質問してください。				約2時間
30. 演習問題解説					
演習問題の解答と解説を行います。					
予習	解けなかったところは見直しておくと、解説の内容が理解しやすくなります。				約2時間
復習	解説を聞いても分からない場合は、担当教員に質問してください。				約2時間
31. 期末試験					
筆記試験を行います。					
予習	試験勉強				約2時間
復習	試験解答解説				約2時間
32.					
予習					
復習					